

ソニー・ワールドバンドレシーバーはマークを目安にお選びください

受信できる電波

- LW** LWとはLong Wave=ロングウェーブの略で長波のこと。日本では漁業無線などに使われています。ヨーロッパではラジオ放送も一般的です。
- MW** MWとはMedium Wave=ミディアムウェーブの略で、おなじみの国内放送など中波(AM)放送が受信できます。
- SW** SWとはShort Wave=ショートウェーブの略で短波のこと。海外からの国際放送のほか、日本ではラジオたんぱが放送しています。数字は受信できるバンド数。
- FM** FM放送やテレビの音声(1~3ch)など超短波(VHF=Very High Frequency)が受信できます。
- AIR** エアバンド(航空機と管制塔の交信)が受信できます。周波数的にはVHFに属します。
- FAX** 世界各地の気象ファクシミリ放送などを受信できます。日本では気象庁が行っています。
- SAT** (SATELLITE) 別売の気象衛星アンテナを使用して、天気予報でおなじみの「ひまわり」からの静止気象衛星ファクシミリ放送を直接受信できます。
- SSB** アマチュア無線などに用いられているSSB(Single Side Band)通信が受信でき、交信の様子を聴くことができます。

受信性能

- デュアルコンバージョン** 受信したい電波以外の妨害波の影響を低減し、受信を明確にするための技術です。
- PLL** PLL(Phase Locked Loop)回路が周波数精度を常時チェックし、高度な受信安定性を確保するシンセサイザーチューナーを採用しています。
- 同期検波回路** 遠くからの弱く不安定な放送をより良く受信するために効果的な検波方式として同期検波回路を採用しています。

選局方法

- マニュアル選局** マニュアル選局 周波数をダイヤルおよびキー操作で上下させながら、電波を探して受信する最も基本的な選局方法です。
- ダイレクト選局** ダイレクト選局 聴きたい局の周波数を直接数字キーで入力して選局する方法です。聴きたい局の周波数がかかっているときに便利。
- 10メモリー選局** メモリー選局 よく聴く局など、あらかじめメモリーした周波数をワンタッチで呼び出して受信する方法です。数字はメモリー数。
- スキャン選局** スキャン選局 一定範囲の周波数を次つぎにチェックし、電波を捉えたとそこでスキャンをやめ、その局を受信します。
- プライオリティ選局** プライオリティ選局 別の放送を聴いているときでも指定した周波数(優先局)を一定時間ごとにチェックして、優先局の放送が始まるとそちらの受信に切替える選局方法です。

便利な機能

- タイマー・クロック** 指定時刻に受信を始めるタイマー予約受信、一定時間後に電源を切るスリープオフも可能な時計機能を内蔵しています。
- プログラムタイマー** プログラムタイマー 指定した時刻に、指定した周波数の受信を始めるプログラムタイマー機能を内蔵しています。
- FMステレオ** FMステレオ 付属のイヤースピーカーを使ってFM放送をステレオで楽しめます。
- REC OUT** REC OUT テープレコーダーに接続して放送を録音できる録音出力端子つきです。
- トーンコントロール** トーンコントロール 聞きやすい音質が選べるトーンコントロールつきです。
- LED** LED 電波を捉えたと点灯するLEDチューニングインジケータつきです。

主な付属品

- ACアダプター** ACアダプター 室内での受信時、レシーバーを電灯線(AC電源)で使用できるACアダプターが付属しています。
- コンパクトアンテナ** コンパクトアンテナ ロッドアンテナに取り付けて、室内での受信状態を改善できる巻取り式のワイヤーアンテナを付属しています。
- ウェーブハンドブック** ウェーブハンドブック 世界の放送局と、周波数、タイムテーブル、BCLガイドなどをまとめたウェーブハンドブックつきです。
- アビエーションガイド** アビエーションガイド エアバンド情報をまとめたアビエーションガイドブックが付属しています。
- ショートウェーブガイド** ショートウェーブガイド 世界の主な放送局の間合せ先を掲載したショートウェーブガイドを付属しています。

実用派ワールドバンドレシーバー



高性能ハンディ

中波だけを受信するラジオを手のひらに収めたのが30年前。その6石トランジスタラジオ・TR-610とほぼ同じ大きさで、ICF-SW1は、トランジスタに換算すると、31,758石もの高性能に相当します。

全世界で使用可能。国際派ビジネスマンに贈るカセットケースサイズのレシーバーシステム。

世界各地を飛び回るビジネスマンのための情報収集ツールがICF-SW10です。本体は、ほぼカセットテープのケースサイズ。この中に150kHzの長波から中波、そして短波の29.995MHz、さらにFMまで受信可能な高性能を凝縮しました。選局方法もダイレクト選局、スキャン選局を始め4種類。付属のイヤースピーカー(スード・ツインターボ)を使用してFMはステレオ受信も可能。窓ぎわに置いて室内での受信状態をより良くする高周波アンプ内蔵のアンテナモジュールとアンテナコントローラー、さらに、世界中どこでも使用可能なオートボルテージ(100V~240V)式のACアダプターも付属しました。システム全体は専用のハードケースに収納してスマートに持ち運びできます。



FMステレオ/LW/MW/SW
PLLシンセサイザーレシーバー・システム
ICF-SW10 標準価格 46,000円(税別)
付属品:乾電池、キャリングケース、キャリングベルト、吸着盤、ACプラグアダプター、システムキャリングケース、ウェーブハンドブック 他

- LW MW FULL SW FM
- デュアルコンバージョン PLL
- マニュアル選局 ダイレクト選局 10メモリー選局
- スキャン選局 タイマー・クロック FMステレオ REC OUT トーンコントロール LED
- 100~240V ACアダプター ウェーブハンドブック

システムをコンパクトに収納するハードケース付属(システムキャリングケースフルバック時重量約1.9kg)

より良い受信のための外部アンテナ

短波放送の電波は中波やFMに比べ、はるか遠くから飛んで来ます。その分電波も微弱。ですからアンテナの役割は重要です。ソニーのワールドバンドレシーバーにはロッドアンテナを装備しています。短波を受信するときには垂直かつ最大に伸ばしてください。また、短波は、室内では極端に受信状態が悪くなります。そこで、室内で受信するときには、①レシーバーを窓ぎわに持っていき、②外部アンテナを利用する、など行うと、よりよい状態で聞くことができます。ソニーではICF-7600DS/ICF-7600DA/ICF-7601に巻取り収納式のコンパクトアンテナを付属。ICF-SW10には高周波アンプ内蔵のアクティブアンテナをシステム化。ICF

-2001Dには外部ワイヤーアンテナを付属しています。また、別売アンテナとして長波から短波までをカバーするAN-1、汎用タイプのAN-102、短波用の逆L型アンテナAN-60、エアバンド用アンテナAN-3も用意しています。別売アンテナについて、詳しくは裏表紙をご覧ください。



巻取り収納式コンパクトアンテナ▶

ソニーのワールドバンドレシーバーには、便利なハンドブックが付属しています。

- 世界の放送周波数がわかる、便利な「ウェーブハンドブック」
主な内容●電波の種類と特徴●放送局の電波:長波、中波、短波(タイムテーブルつき)、超短波、特殊放送の周波数と放送局所在地 ●放送局以外の電波:標準電波、ホルメット放送、航空無線、漁業無線などの周波数●BCL実践ガイド (ICF-SW10/ICF-7600DS/CRF-V21/ICF-2001D/ICF-PRO70に付属)
- 主要放送局の間合せ先などを掲載した「ショートウェーブガイド」
主な内容●主要8局の周波数とタイムテーブル●世界中の主な国々の短波放送局の所在地 (ICF-SW20/ICF-7601/ICF-7600DAに付属)
- ICF-2001D/AIR-7にはエアバンドの情報をまとめた「アビエーションガイドブック」が付属しています。

